

1. 2014年度の総括

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み		予算比 (%)
収入	61,077	101.7%
支出	55,501	94.3%
経常収支差額	5,576	440%

評価：ほぼ予算通りとなっている。下半期に稼働率が下がったので、来年度の課題となる。



② 職員配置と研修（職員数は2015年1月現在）

下半期までは人員不足であったが、12月以降に新しいパート職員が入ってくるなど少しずつ満たされて行っている。内部研修もヘルパーと合同で行うなどいつもと違う形式で刺激になった。

③ 事業内容

生活リハビリの充実化を図ろうと日常の中でできる洗い物や洗濯物などに積極的に参加してもらい、日々のやりがいにつなげることができた。また楽しみの場として季節折々の行事にも力を入れて参加してもらうことで楽しみを持って生活をするという目標にも近づけることができた。

④ 品質管理

前年度よりもヒヤリハットを多く書いていくことを意識して取り組んだ。その結果、大きな事故など未然に防いでいる。

3. 2015年度の計画

① 予算案のポイント

費目	算 (単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	60,600	⇒	サービス提供体制加算の変更、新加算の導入、基本報酬単価の減額
支出	57,616	↗	ノート型パソコン・ほのぼのシステム導入、テレビ

② 主課題

一人一人の利用者をきちんと見つめ向き合っていく。
そのためには価値観・技術両方とも向上させていく。

③ 年間事業計画（予定）

4月	イベント食・花見	11月	イベント食
6月	保育所交流会・イベント食	12月	クリスマス会
8月	夏祭り・イベント食	1月	新年会
9月	敬老週間	2月	イベント食
10月	外食		